

## 私のお薦めコーナー 『気軽に眺めに行ける札幌市内の滝』

—身近な滝 10 選—

知本康男

### 1. はじめに

コンサルタンツ北海道の154号で『滝野すずらん丘陵公園』の散策路を紹介しましたが、その際に本公園の目玉である“滝”の紹介を省いてしまい少しモヤモヤしていたところ、この8月の猛暑を受けて滝を巡ってきましたので、ここで改めて紹介させていただきます。同時に気軽にアプローチできる札幌市内の滝も紹介します。

ところで皆さん“滝”の定義はご存知でしょうか？国土地理院によると「流水が急激に落下する場所で落差が5メートル以上で、常時水が流れているもの」とされています。私の勝手な解釈では、川の水が河道の地盤から離れて空中を鉛直に落下するもの、つまり「華厳の滝」のような直瀑をイメージしていました。ところが上記定義にあるように“急激に落下する”のであれば、岩盤が露出する急勾配の河道を滑るように流下する箇所も滝とされるので、山間地には名無しも含め相当数の滝が存在するのでしょうかね。

さて、札幌市に存在する滝(名称あり)を調べると、

表-1 今回紹介する札幌市内の滝 10 選

No.	名称	所在区	河川名	落差	駐車場からのアプローチ時間
①	アシリベツの滝	南区	厚別川	26m	滝野公園内 レンタサイクルで3滝めぐり約60分 現在非公開(閉鎖中)
②	白帆の滝	南区	?(厚別川支川)	10m	
③	鱒見の滝	南区	雲井川	18m	
④	不老の滝	南区	野牛沢川	15m	
⑤	平和の滝	西区	琴似発寒川	10m	徒歩1分
⑥	八垂別の滝	南区	左中の沢川	5m	徒歩2分
⑦	精進川の滝	豊平区	精進川	1.5m	徒歩5分
⑧	(仮称)藻南公園北の滝	南区	豊平川	6m	徒歩15分
⑨	星置の滝	手稲区	星置川	12m	入口看板から徒歩8分
⑩	白糸の滝	南区	(人工滝)	10m	徒歩0.5分

やはり山地がある南区と手稲区および西区に多く分布します。本稿では、最初に前回投稿文の補足的意味合いで滝野公園の4滝を紹介し、つぎにタイトルにあるように気軽に行ける身近な市内の6滝を紹介させていただきます。

### 2. 滝野すずらん丘陵公園内の滝

本公園の概要は本誌154号の案内図を見てのとおりです。園内には四つの滝(表-1の①～④)があります。駐車場から歩いてアプローチできますが、できれば園内のレンタサイクルによる滝巡りをお勧めします。『溪流口』から入園した駐車場の近くで自転車を貸してくれます(もちろん有料です)。

#### ①アシリベツの滝

この滝は「日本の滝百選」に選ばれている札幌市内で最大級の瀑布です。古くからの観光地として市民が訪れていました。落石の心配もあり今は約80m手前の滝見橋が最も近づけるビューポイントとなっています。



写真-1 ①アシリベツの滝

写真正面が豪快な雄滝で落差は26mです。写真左側に見えるのが雌滝と呼ばれ、これは清水沢川からの落水になります。現在の滝野公園が整備される前は、なんと雄滝のすぐ脇の急斜面を階段で降りて

くる観光コースでした。先のレンタサイクル&徒歩で駐車場から25分程度で辿り着けます。

②白帆の滝

この滝には少しだけ急勾配の自転車道を上って、そこから3分ほどの徒歩でビューポイントに到着できます。小規模ですがとても美しい滝です。



写真-2 ②白帆の滝

③鱒見の滝

ここは4つの中で最も滝に近づけるお気に入りのサイトです。ただし、訪問時(8月前半)は残念ながら工事中のため、手前で足止め状態でした。以前は小橋を渡って滝に直接触れられる箇所まで立ち入りできました。水しぶきを浴びてTシャツびしょりで歓喜するチビッ子を何度も見ました。写真には写っていませんが、右岸側にもそここの規模の滝がありマイナスイオンをたっぷり感じられます。



写真-3 ③鱒見の滝

④不老の滝

降雨災害でアクセス道が閉鎖されており、残念ながら現在非公開となっています。早期の復旧を切に願います。グラビアの写真は少し古くて恐縮です。

3. 駐車場から激近の滝

ここからは車を降りて数分も掛からずに眺めるこ

とができる札幌市内の滝を紹介します。

⑤平和の滝

札幌市民であれば一度は足を運ばれたことがある方が多いと思われるポピュラーな滝です。手稲山登山道の入口でもあり、休日には多くの車が駐車場を埋めつくします。駐車場から下る階段から既に滝の全容を眺めることができ、河床レベルまで降りると間違いなく冷気(もしかして霊気?)を体感できます。ただし、足元の岩盤は水ゴケで滑りやすく、滝に近づく際はドボンしないように注意して下さい。



写真-4 ⑤平和の滝

⑥八垂別の滝

ここは穴場的スポットです。砥石山への登山道入口にあたり、駐車場から約1分で落差8mの絶妙な流形の滑(なめ)滝に出会えます。駐車場へ到達する直前の200m区間は道幅が狭いため運転に自信のない方は十分に注意して下さい。



写真-5 ⑥八垂別の滝

⑦精進川の滝

この滝は知る人ぞ知る豊平区の住宅街に存在する小滝です。精進河畔公園のほぼ南端に位置し、精進川が段丘崖斜面を流下する箇所に見られる可愛い滝です。散歩がてら訪れる方が多いと聞きます。残念ながら精進河畔公園には駐車場はありませんので、周辺住宅街のコインパーキングもしくは近くの天神



山緑地の駐車場が利用できます。



写真-6 ⑦精進川の滝

#### ⑧(仮称)藻南公園北の滝

滝の名称が付いているか否かは判りませんが、規模的には立派な滝と言ってもよいでしょう。藻南公園の駐車場からは徒歩 10 数分でアクセスできます。滝の周辺は河床全面に岩盤が露出しており、足元がとてもスリッピーですので十分に注意して下さい。過去に事故があったとのこと。淵には絶対に近づかずに遠巻きに眺めて下さい。



写真-7 ⑧藻南公園北側の豊平川本流の滝

#### ⑨星置の滝

つぎは手稲区の滝です。10 選の中では一番美しい様相を呈する滝だと思います。よく観ると 2 段の滝になっています。ここも残念ながら駐車場はあ



写真-8 ⑨星置の滝

りませんが、道路からの入口看板からは、整備された階段を下って徒歩 7～8 分で到着できます。

#### ⑩白糸の滝

最後に紹介するのは、なんと駐車場から 30 秒で滝ツボの谷間から流れ出す冷気を体感することが出来る超穴場スポット、定山溪の白糸の滝です。この滝は北海道最古の水力発電所への引導水の余水を放出する水路の段差箇所人工的に造られた瀑布(?)です。ここは秋の紅葉期が絶対にお勧めですね。



写真-9 ⑩白糸の滝

### 4. おわりに

私の独断と偏見で 10 滝を紹介させて頂きました。とにかくスニーカー感覚で気軽にアプローチできる滝を選んだつもりです。私の探索不足でしょうか、北区や東区では滝を見つけられませんでした。じつは中央区には山間部もあり、盤渓スキー場の裏山の溪流には絶対に滝があると踏んでいます。

さて、本誌が発刊される頃は、すでに“涼を求めて”との目的ではなさそうですね。秋の紅葉期に是非足をお運びになつては如何でしょうか。念のため幾つかのサイト(たとえば⑥と⑨)では熊鈴の携帯も忘れずをお願いします。

知本康男(ちもと やすお)

技術士(建設/応用理学/総合技術監理部門)

基礎地盤コンサルタンツ(株) 北海道支社

